

3 用語の説明

(50音順)

アウトソーシング	効率を改善するため、業務の一部を専門業者に委託すること。
一時保育	保護者が冠婚葬祭や疾病、介護、緊急時などに一時的に保育所を利用できる事業。
A D S L	電話回線を利用して高速データ伝送ができる技術。非対称デジタル加入者線とよばれる。
NPO法人	政府・自治体や私企業とは独立した存在として、市民・民間の支援のもとで社会的な公益活動を行う組織・団体。特定非営利活動法人。
F T T H	ファイバー・ツー・ザ・ホームの略。各家庭まで光ファイバーケーブルで結ぶこと。
オンリーワン	ただひとつの。ここだけの。
学校評議員制度	保護者や地域の方々の意見を幅広く校長が聞くためのもので、地域や社会にひらかれた学校づくりを一層推進し、学校が家庭や地域と連携協力しながら特色ある教育活動を推進できるよう、学校を支援する制度。
協働	さまざまな主体が相互理解と信頼を前提とし、対等な関係に基づき、開かれたプロセスで行う共同活動のことをいう。協働により単独では得られない相乗効果が期待でき、互いの組織や活動内容の補完や改善が図れる。
共創	一人ひとりが、それぞれの個性や能力に応じた役割を果たし、互いに手を携え、創造性など十分に活かし目標や夢を一緒になって育み築いていく活動。
グリーンツーリズム	農山村の地域文化をありのままに活かして、来訪者の体験の場などを提供し、交流すること。
グローバル化	経済活動などが国境を越え、世界的規模で垣根なく行われることをいう。
ケアマネジメントシステム	対象者に対して必要なサービス計画を作成し、計画に即したサービス提供や評価、その管理などを行うこと。
コーホート要因法	コーホートとは、同年（同期間）に出生した集団のことをいい、コーホート法とはその集団ごとの時間変化を軸に人口の変化を捉える方法。ある人口集団を年次的に追跡し、集団の軌跡の変化量と変化率を用いて将来の人口を推計していく方法。
購買力流出入率	実際の人口に都道府県平均の1人当たり年間小売販売額を乗じた潜在購買力に対する実際の年間小売販売額の比率。
高齢化率	総人口に占める65歳以上人口の割合。

コミュニティ FM	一つの市町村内の区域において、地域に密着した情報を提供するために、制度化された超短波（FM）放送。
コミュニティビジネス	営利を目的とするのではなく、地域社会と有機的に結びついて地域社会コミュニティ全体の活性化、経済的発展に役立つことを目指す活動。
コンベンション	会議・集会。具体的には国際会議、見本市などをいうことが多い。
新エネルギー	自然の力を利用したり、これまで使われずに捨てていたエネルギーを有効利用する、地球にやさしいエネルギーのこと。新エネルギーの導入によって、石油や天然ガスなどの化石燃料の消費が軽減され、二酸化炭素の排出量を減らすことができるなどのメリットがある。太陽光発電や風力発電、バイオマスエネルギー、燃料電池などをはじめ、さまざまな分野での技術開発が進んでいる。
指定管理者制度	公の施設管理に民間の能力を活用し、住民サービスの向上を図るとともに、経費の削減等を図ることを目的とするもの。平成15年6月に地方自治法の一部改正によって導入された制度で、従来の制度よりも管理者の権限や資格などが拡大され、民間事業者、NPO法人なども参画できるようになった。
セクシャルハラスメント	「性的いやがらせ」のことで、身体への不必要な接触や性的関係の強要、性的なうわさを流す等、相手の気持ちに反した性的な性質の言動をさす。特に雇用の場においては、その対応によって女性が労働条件に不利益を受けることなどが含まれる。
団塊の世代	昭和22～24年（1947～49）ごろの第一次ベビーブーム時代に生まれた世代。他世代に比較して人数が多いところからいう。
丹後学	独自の経済文化圏を形成していた丹後王国の歴史に学びながら、この風土に培われた地域資源を見直し、活用することによって地域力を高める地域学。
地域情報インフラ	地域情報化において基盤となる光ファイバーケーブル等の情報通信網。
地球温暖化	二酸化炭素など地球の気温の上昇を招く温室効果ガスの増加に伴って起こる地球の気象や生態系の変化をいう。温室効果ガスは、産業革命による工業化が始まった19世紀頃から増加し始め、20世紀後半にいたってその増加速度が急激になった。
チャレンジショップ	地域の中心商店街における空き店舗増加対策として、行政、商工会等が空き店舗の一部を店舗開業の希望者に期間限定で賃貸する事業。
抵抗性松	マツノザイセンチュウに対して耐性を持つなど通常の松より強い耐性を持つもの。
ドメスティックバイオレンス	夫や恋人など親密な関係にある相手から振るわれる暴力。身体的なものだけでなく、精神的、性的、経済的な暴力なども含まれる。

2次医療圏域	医療法に基づき、高度・特殊・専門的な医療を除く一般的な入院医療の整備を図るべき地域的単位として設定されるもの。京都府では保健医療計画において6つの圏域が設定され、圏域内各地点から該当する医療機関まで、所要時間がおおむね1時間程度の範囲であることなどを考慮の上定められている。
認定農業者	農業のスペシャリストとして市町村が認定し、関係機関が具体的な支援を行い、農業経営の発展を目指すもの。農業者が自ら作成する農業経営改善計画(5年後の経営目標)を市町村が基本構想に照らして認定し、その計画達成に向けて様々な支援措置を講じていくというもの。
農業生産法人	農地の所有権や賃借権が認められる農業法人。農地法に定める一定の要件を満たす農事組合法人・合名会社・合資会社・有限会社の四種がある。
農地の流動化	地域の農業に意欲的な認定農業者などの担い手に農地を貸したり、売ったり、農作業を委託したりして、農地の有効利用を図り効率的かつ安定的な農業経営を確立すること。
ノーマライゼーション	高齢者や障害者もすべて一緒に暮らす社会こそノーマル(普通)であるという福祉の考え方。
パートナーシップ	協力、提携。市民と行政、企業などの間で、風通しのよい協力関係を築くための標語などに用いられる。
パートナーシップセンター	地域団体、市民グループなどが相互の交流と連携を深め、活動が活性化されるよう、それらをコーディネートする場として、既存施設等を活用して設置する拠点。
光ファイバー	光の信号を送るための透明度の高いガラス繊維。1本で多量の情報を遠方へ送ることができる。
病後児保育	保育所に通園している乳幼児が病気になった場合、その病気が治りかけているがまだ保育所へ通園できない期間、一時的にその児童を、医療施設等で預かる事業。
ファミリーサポートセンター	仕事と育児または介護との両立を支援するために、育児等の援助を受けたい人で行いたい人が会員となり、それぞれのニーズに合わせ、育児等について助け合う会員組織。
ブランドビジネス	京丹後のブランド(商標)となる商品の生産・流通販売等に携わる民間事業。
ブルーツーリズム	島や沿海部の漁村に滞在し、海辺での生活体験を通じて、心と体をリフレッシュさせる余暇活動のこと。
ブロードバンドネットワーク	CATVなどの広帯域通信ネットワーク。
ブロックローテーション	作物の生産性を向上させるため、地区全体を数ブロックに区分し、順次、移動させる集団転作の方法。

保育施業	健全な森林育成のために、下刈り、除伐、間伐、枝打ち等を行うこと。
放課後児童クラブ	親が働いていて放課後の保育が十分保障されない小学校児童等を対象に、家庭に代わる保育を行う施設、事業。「学童保育」ともいう。
ポータルサイト	インターネットに接続した際に最初にアクセスするWEBページ。そこから関連するさまざまなWEBページにいける。
マイクログリッド	商業地域、工業団地及び集落等の一定エリア内の自給電力供給システム。
マンパワー	専門的な人材や職員。
ミュージアム	博物館。ここではまち全体が開かれた博物館のような地域づくりをいう。
モータリゼーション	自動車が生活の中に広く浸透する現象。自動車の大衆化。
Uターン	故郷などもとの場所に戻ることを意味する「Uターン」に対し、Iターンは、都会生まれの人が地方に移住することを指す。Jターンは、進学などで一旦都会へ移住した者が、生まれ故郷に近い地方中核都市などに就職することを指す。
ユニバーサルデザイン	あらゆる人に利用しやすいように最初から意図して、建築や機器、身の回りの生活空間などをデザインすること。
ユビキタスネットワーク	テレビ・パソコン・携帯電話などを使って、いつでも、どこにいてもつながるネットワーク。
リアス式海岸	谷で細かく刻まれた土地が、陸地の沈降により沈水してできた出入りに富んだ海岸線。
リジェクト・リデュース・リユース・リサイクル	リジェクトは発生回避、リデュースは廃棄物の発生抑制、リユースは廃棄物を再使用、リサイクルは廃棄物の再資源化のことで、ごみ減量のキーワードとして環境4Rとされている。
緑肥栽培	緑色の生きている植物を田畑の土中にすき込んで肥料とすること。空中窒素固定を行うマメ科のレンゲソウ・ウマゴヤシ・シロツメクサや青刈りダイズなどが用いられる。草肥(くさごえ)。
ローリング方式	ローリングは回転すること。毎年3ヵ年計画を見直すことをいう。